



2021年3月12日

各位

会社名株式会社レアジョブ  
代表者名代表取締役社長 中村 岳  
(コード番号：6096 東証第一部)  
問合わせ先執行役員 CFO 森田尚希  
(TEL 03-5468-7401)

### 当社子会社の増資及び特定子会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社100%子会社である株式会社プロゴスへの増資を行うことを決議いたしました。

なお、当該増資に伴い、当該子会社に対する出資の額が当社の資本金の100分の10以上に相当することとなるため、株式会社プロゴスは当社の特定子会社となります。

#### 1. 増資の目的

当社は、法人事業における意思決定の迅速化及び機動的な事業運営を実現するために株式会社プロゴスを設立しておりますが、本増資は、事業展開の強化と販売拡大を図り、当社グループの企業価値の更なる向上を目指すべく、円滑な事業運営に必要な資金の確保を目的に実施するものです。なお、法人事業での事業展開の詳細については、別紙をご参照下さい。

#### 2. 子会社の概要

(1) 名称	株式会社プロゴス	
(2) 所在地	東京都渋谷区神宮前六丁目18番1号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 安永 成志	
(4) 事業内容	グローバルリーダーの評価・育成・採用等関連事業	
(5) 資本金 (資本準備金含む)	50,000,000円	
(6) 設立年月日	2021年3月1日	
(7) 決算期	3月31日	
(8) 大株主及び持株比率	株式会社レアジョブ：100%	
(9) 上場会社との資本関係、人的関係、取引	資本関係	当社が100%出資の子会社です。
	人的関係	当社取締役1名が取締役を兼務しております。

関係等の概要		また、当社より従業員が出向する予定です。
	取引関係	現時点における、該当事項はありません。

### 3. 増資の概要

(1) 増資金額	50,000,000円
(2) 増資後の資本金 (資本準備金含む)	100,000,000円
(3) 払込期日	2021年3月(予定)
(4) 増資後の出資比率	株式会社レアジョブ(100.0%)

### 4. 今後の見通し

本件が当社の当期連結業績に与える影響は軽微です。

以上

# 株式会社レアジョブ 法人事業子会社の設立について

2021年3月12日

## 設立する新会社について

レアジョブグループにおける法人事業の加速的な拡大のため、  
法人事業子会社として株式会社プロゴスを設立

# PROGOS

本資料では、レアジョブグループ法人事業の  
目指す姿・ゴールとそこに向けた成長戦略を説明

# 法人事業のみで 売上高100億円を早期達成

## レアジョブグループの法人事業ミッションと目指す姿

ミッション

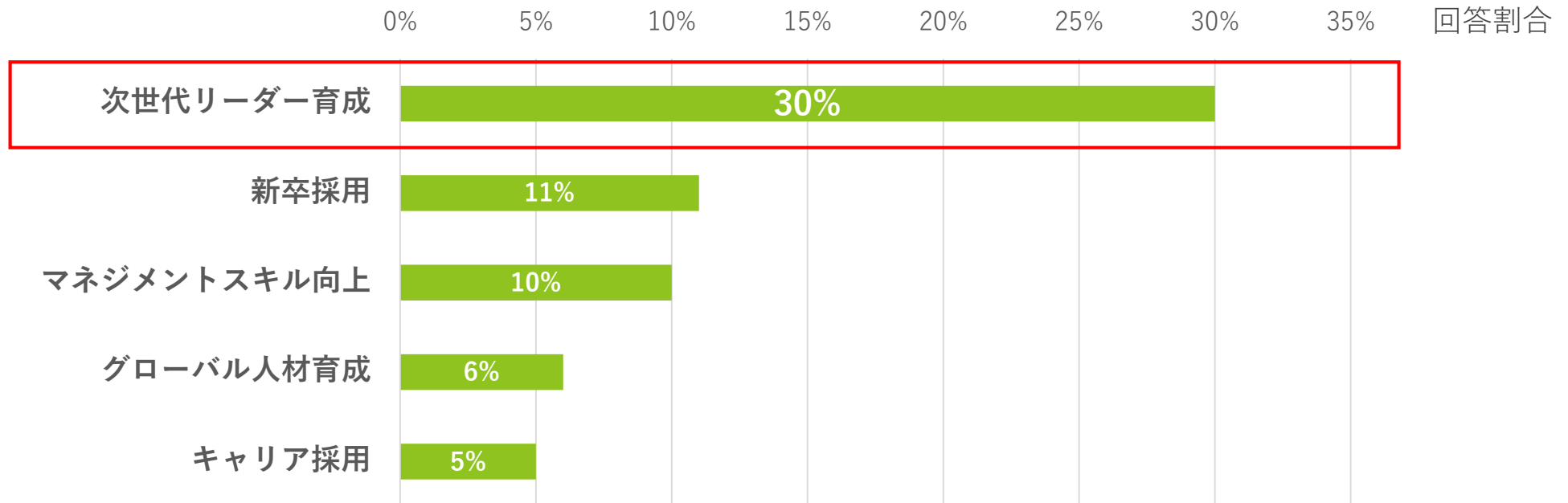
世の中に必要とされる  
グローバルリーダーを輩出する

目指す姿

- ① 英語研修業者からグローバルリーダー育成のパートナーへ
- ② アセスメントを軸にしたデータに基づく人事機能の支援

## 企業人事の最重要課題は「次世代リーダー育成」

Q. 3～5年後の採用・人材育成・配置・人材ポートフォリオに関する最重要課題（単一選択/上位5項目を抜粋）

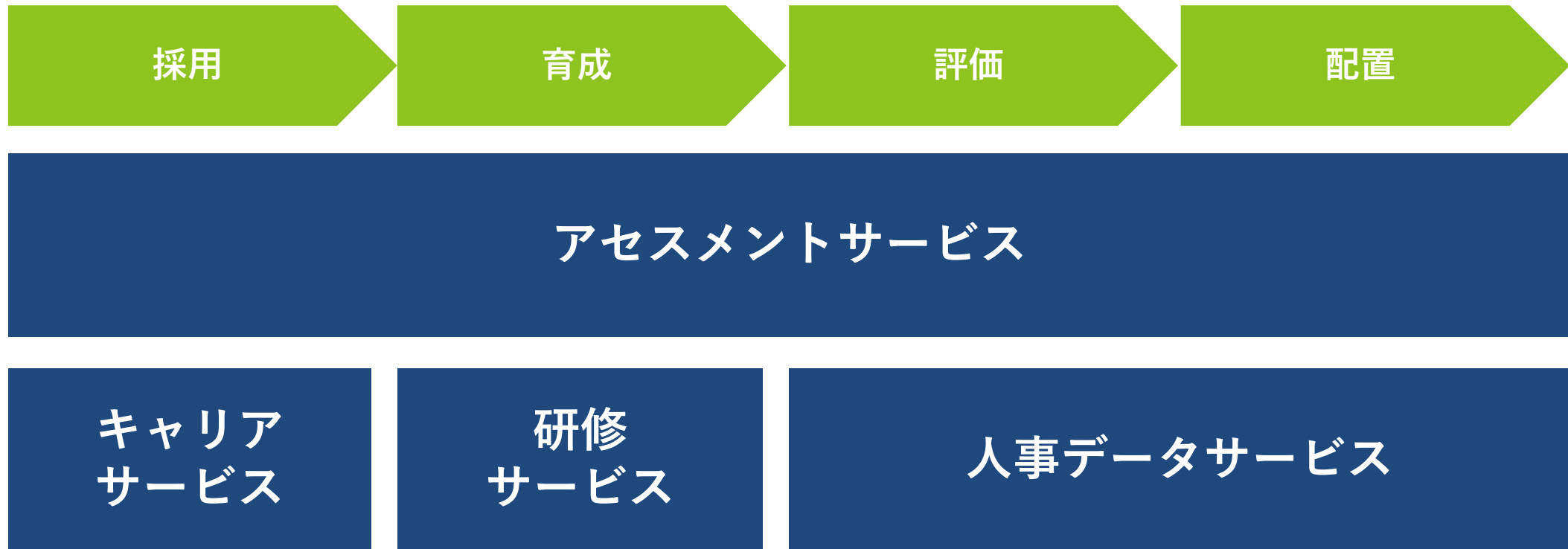


これからの企業において、次世代リーダーは、  
当然にグローバルリーダーである必要

出所: HR総研 「人事の課題とキャリアに関する調査」 (2020年)

## レアジョブが目指すサービス提供範囲

グローバルリーダーを輩出していくために必要となる、採用、育成、評価、配置のプロセスにサービスを提供する



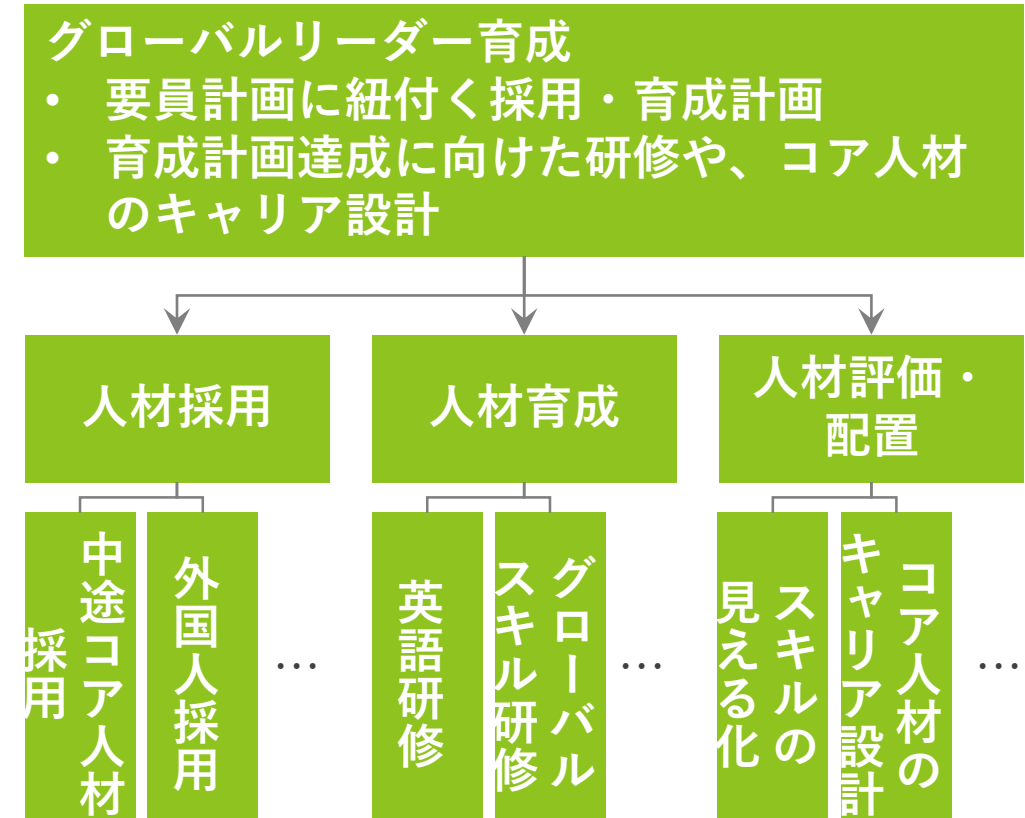
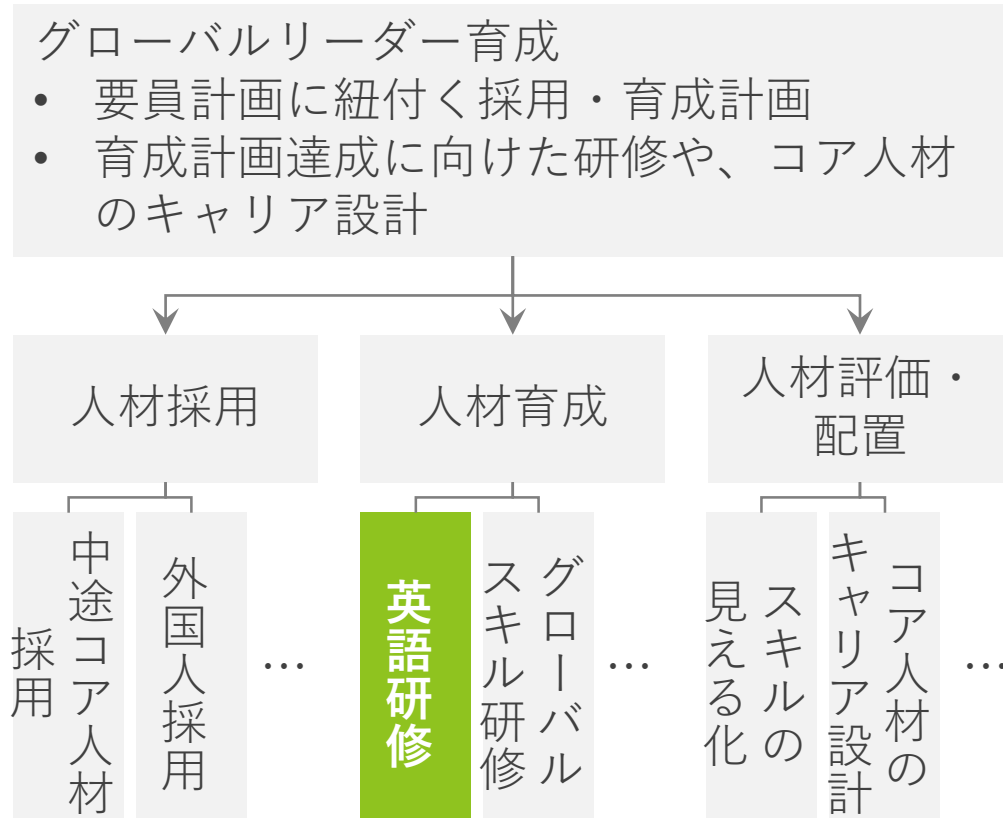


## レアジョブがサポートする人事機能のイメージ

幅広いサービスラインナップにより、グローバルリーダー育成に向けた高次の人事戦略まで含めたサービス提供を実現する

これまで

これから

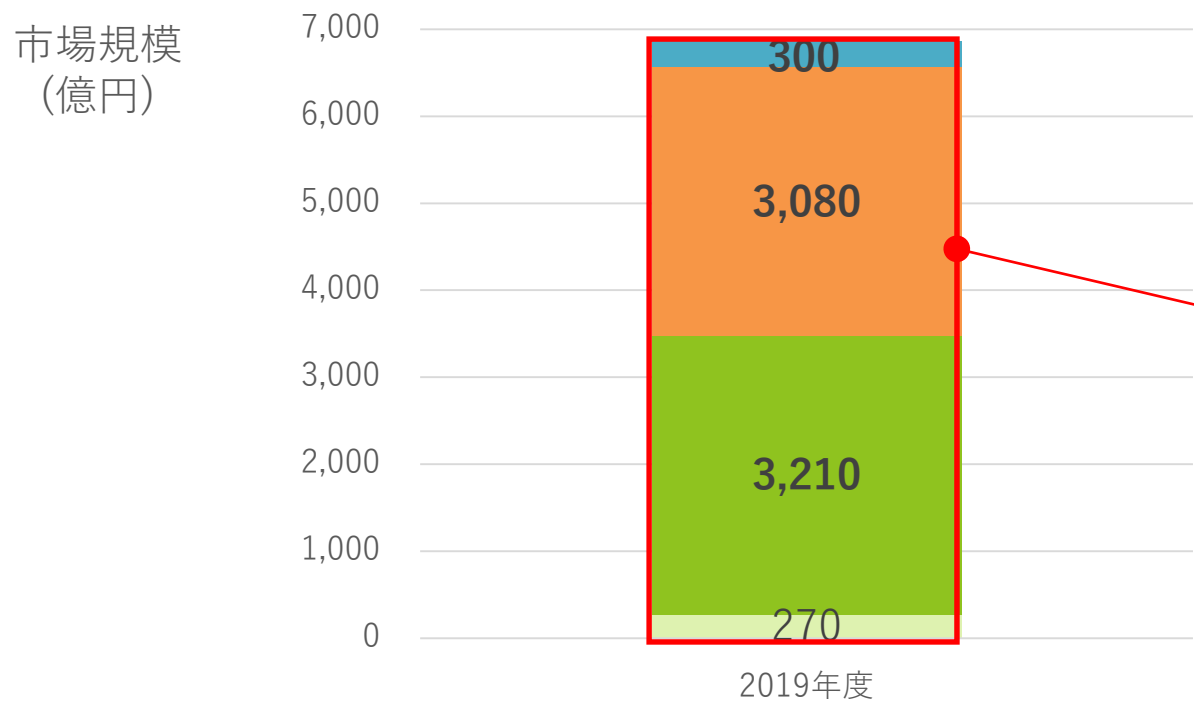


：対象となる人事機能

# 法人事業が対象とする市場規模

目指す姿①  
グローバルリーダー  
育成のパートナー

## 270億円の英語研修市場から、法人研修、人材紹介、人事データ活用市場も含めた約7,000億円の市場へと対象領域を拡大



**対象市場が約25倍に拡大**  
・ グローバル化/ジョブ型人材の浸透で市場成長も見込まれる

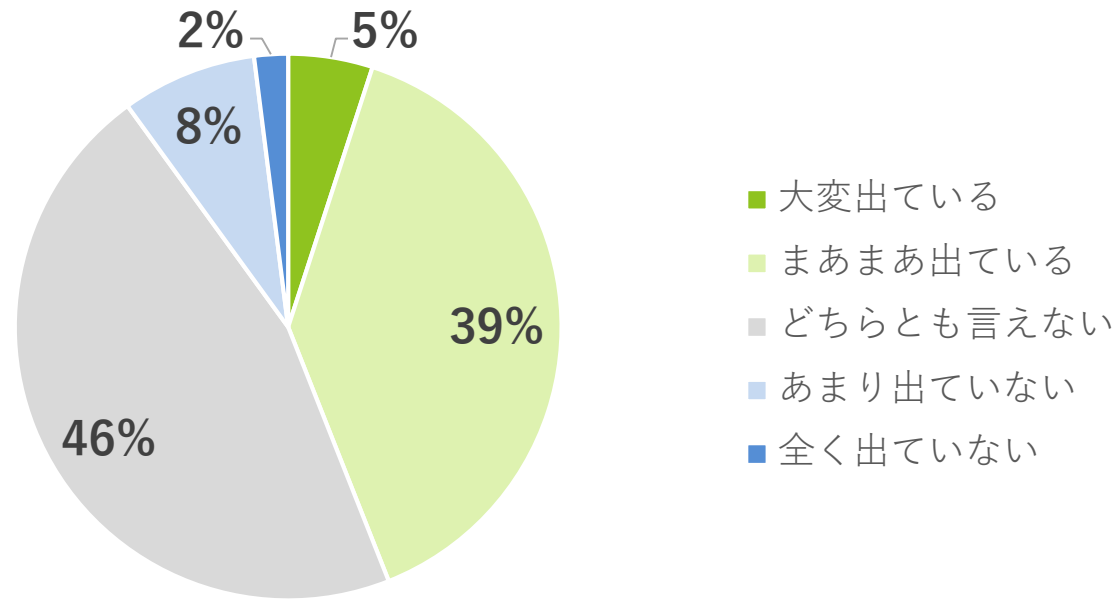
■ 語学研修 ■ ビジネス系研修 ■ 人材紹介 ■ アセスメント・人事データ活用

出所: 矢野経済研究所「企業向け研修サービス市場の実態と展望 2020」、「2020年版 人材ビジネスの現状と展望 PART1 総合編」  
ITR 「ITRMarket View：人事・人材管理市場2018」

## 法人研修の効果に対する認識

# 法人研修の実施効果を感じられている、と回答する企業は約4割にとどまる

Q. 現状の管理職研修の効果



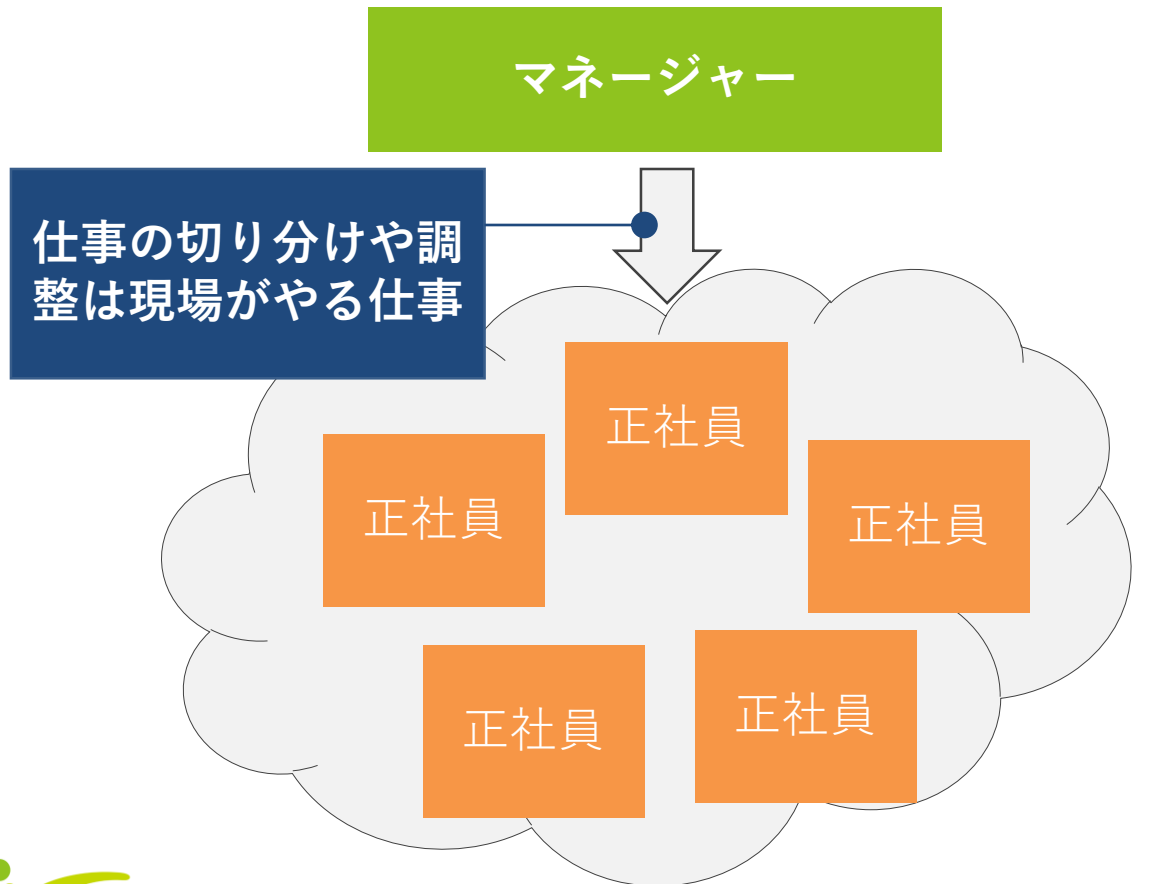
研修のゴール設定の曖昧さや、成果の定義・測定を  
そもそも行っていないことが原因と想定される

出所: HR総研 「人材育成（階層別研修）に関するアンケート調査」（2019年）

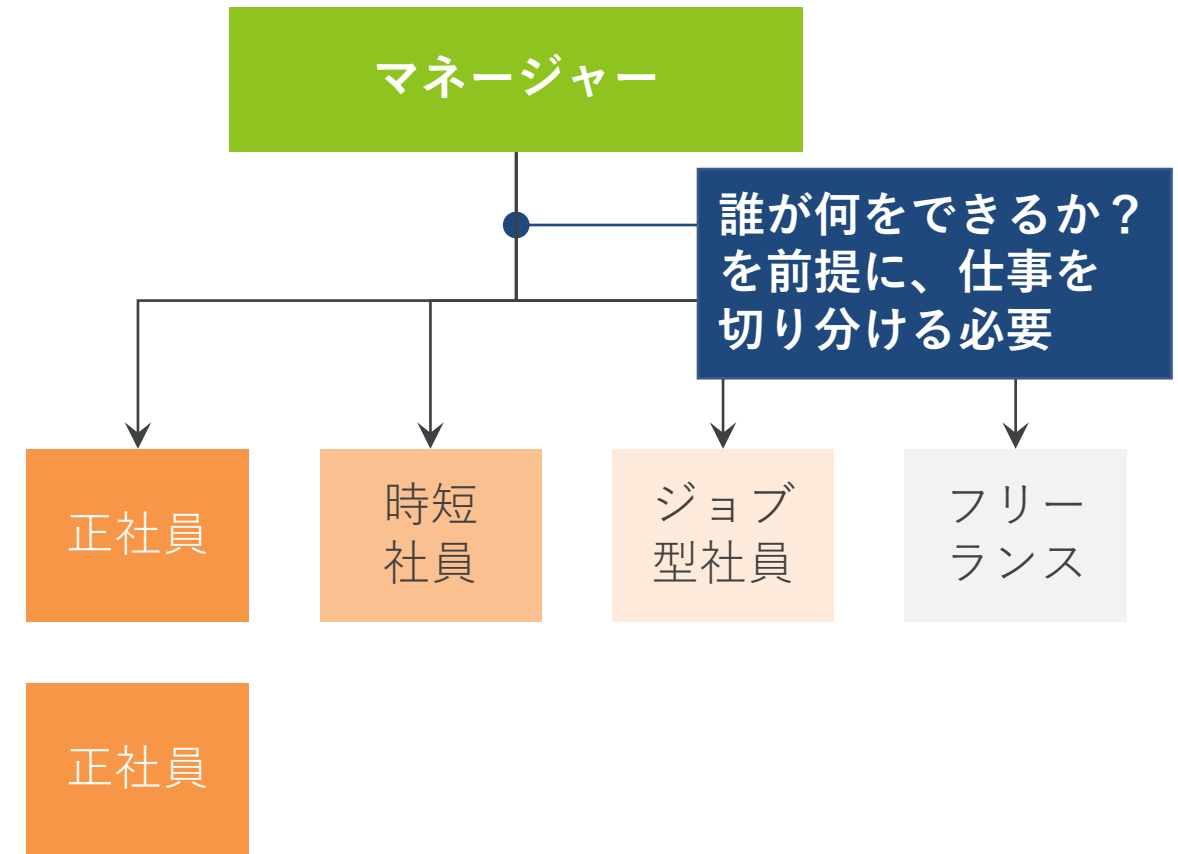
# コロナ禍により加速したメガトレンド

ジョブ型雇用の浸透や副業/兼業の増加、働き方の多様化により  
「誰が何をできるのか？」を見える化するニーズが必然的に高まる

これまで



これから



## レアジョブがイメージするスキルマップ

グローバルに活躍する人材に求められる能力をスキルマップとして定義し、スキルベースで必要な人材の採用、育成、配置を議論する

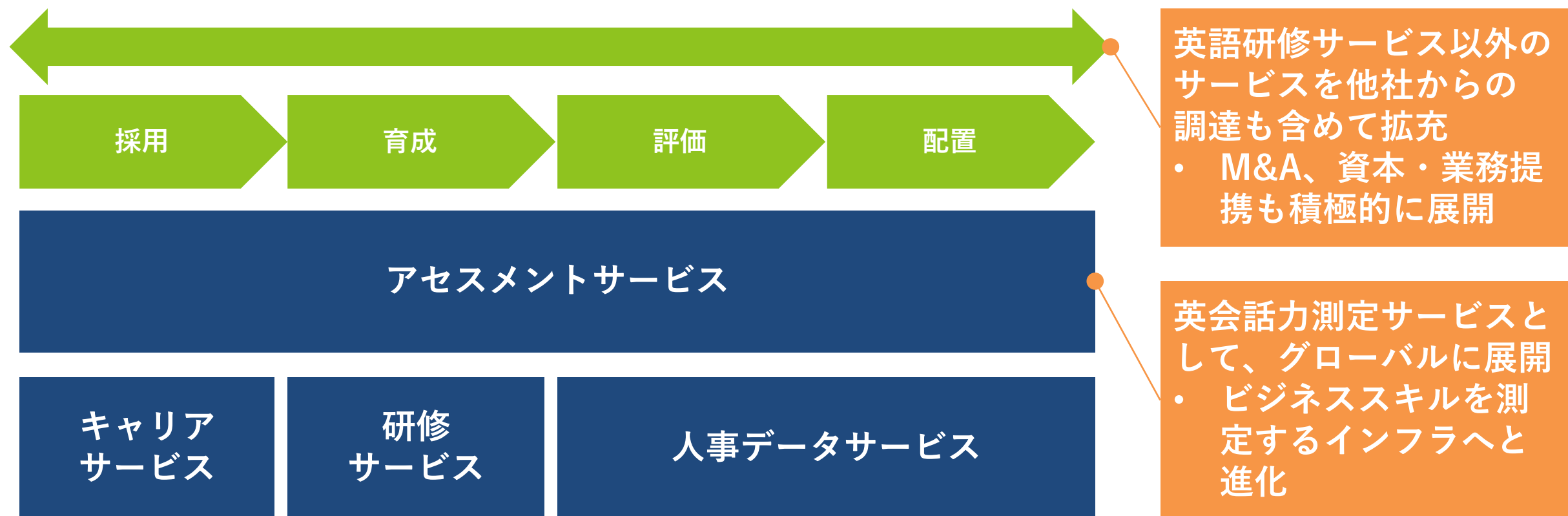
### スキルマップの例

C-suite						
Director						
Manager						
Team Leader						
Team Member						
	Linguistic skill	Communication skill	Global mindset	Intellectual toughness	Adaptability	Leadership

職位ごとに必要スキルのレベルを定め、アセスメントにより人材のレベルを定量化する

## レアジョブ法人事業の成長に向けた取り組み

グローバルリーダー育成のサービスラインナップの拡充と、アセスメントを軸にデータに基づく人事支援を実現をしていく



## アセスメントサービス：英会話力測定サービスとしてのPROGOS

PROGOSは、AIを活用した安価かつ正確な英会話力測定サービスとして、既存の英語試験を日本/グローバルでDisruptしていく

## これまでの英語試験業界

- ✓ 一回数千円の高いコスト
- ✓ 受験してから結果を受け取るまで数週間という長い期間
- ✓ 資格試験として、現在の習得レベルを判定することにフォーカス (Test of learning)

## PROGOSが実現したいこと

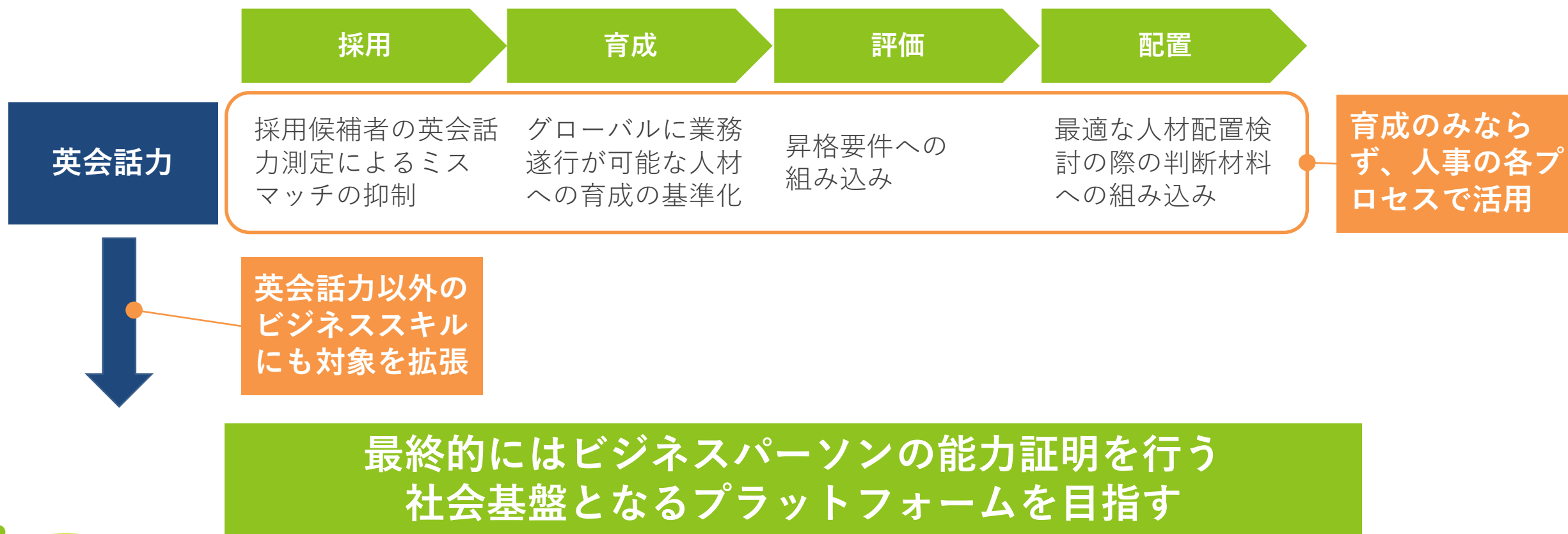
- ✓ 一回500円で、頻度高く受験し、常に自身の英会話レベルを把握
- ✓ 受験してから結果を受け取るまで数分で、即座に学習につなげられる
- ✓ 現在のレベルに加え、どうすれば現在のレベルから向上できるのか？をフィードバック (Test for learning)

年間100万回受験を早期に達成し、既存の英語試験同様に、誰もが知る英会話力測定サービスとしての認知獲得を目指す

## アセスメントサービス：PROGOS進化の方向性

英会話力測定インフラとして国内＋グローバルに展開すると共に、  
英会話力のみならず、ビジネススキル測定サービスへと進化させる

### 企業におけるPROGOSのインフラ的活用のイメージ

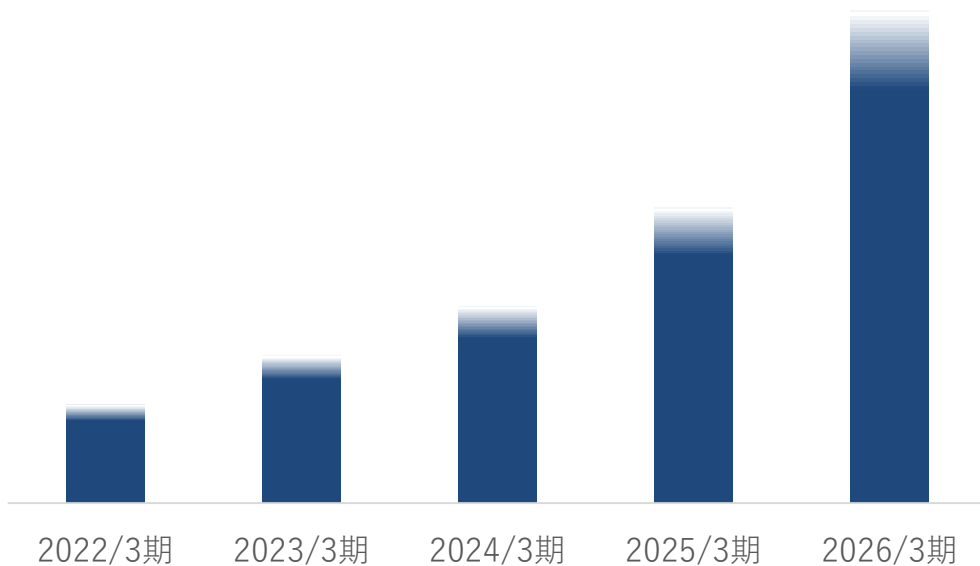




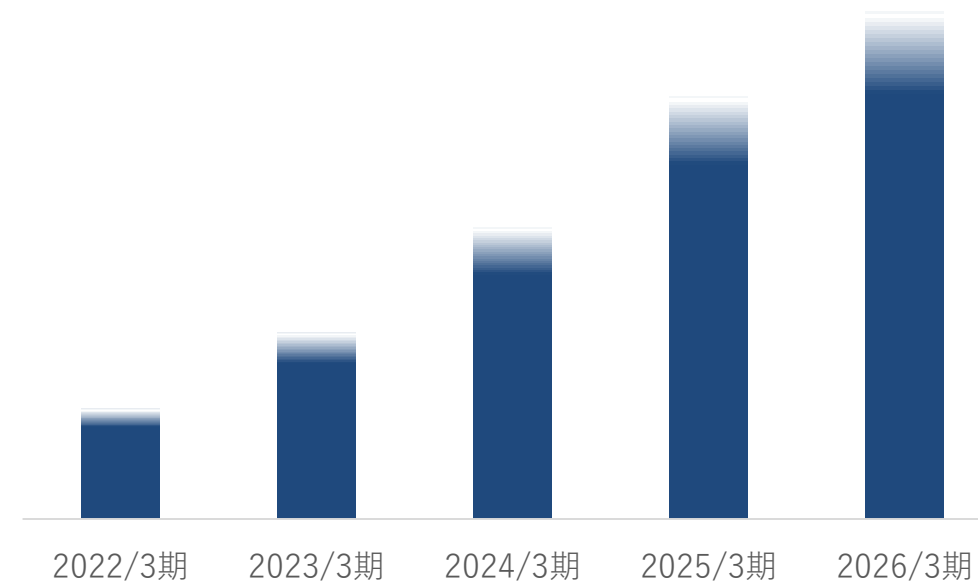
## 事業成長のキーとしてのPROGOS

PROGOSが企業におけるアセスメントのデファクトスタンダードになることで、法人事業の成長を牽引していく

PROGOS受験者数（想定）



法人事業売上高（想定）



## 法人事業の成長戦略を支えるための組織戦略

サービス拡充に向けたM&A、資本・業務提携の実行をスピード感を持って機動的に行うために、法人事業子会社として分社化

## 他社との協業イメージ

M&amp;A

法人研修事業会社の獲得により、研修サービスを拡充

資本・業務提携

バイリンガル人材紹介事業者との提携による、キャリアサービス展開

合併会社設立

Tech企業との合併会社でのPROGOSサービスを拡張

## 必要となる組織面での対応

特に資本面での提携を機動的に実現するには、法人事業が独立している事が不可欠なため、分社化を選択

## 事業領域拡大を率いるマネジメント

アセスメントサービスの拡大と、研修サービスの拡大に向けて  
エキスパートをマネジメントに招聘

取締役社長 安藤 益代



野村総合研究所、ドイツ系製薬会社を経て、渡米し滞米7年半の大学院／企業勤務経験を経て帰国。英語教育・グローバル人材育成分野にて25年の経験を有する。国際ビジネスコミュニケーション協会、TOEIC®プログラムの企業・大学への普及ならびにグローバル人材育成の促進などに本部長として7年近く携わる。EdTech企業執行役員を経て2020年より株式会社レアジョブに参画。

注: 「TOEIC」は米国Educational Testing Service(ETS)の登録商標です

取締役 富田 保司



日本能率協会マネジメントセンターにてキャリアをスタート、リクルートキャリアコンサルティングを経て、2016年よりキャプランにて、執行役員を務める。法人研修事業領域にて30年以上の豊富な経験を有する。2021年4月に株式会社プロゴス取締役に就任予定。

## 注意情報

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社レアジョブ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

### お問い合わせ先

株式会社レアジョブ IR担当

MAIL : [ir@rarejob.co.jp](mailto:ir@rarejob.co.jp)